

令和5年4月9日執行

厚木市・愛川町・清川村選挙区(定数3人)

神奈川県議会議員選挙選挙公報

神奈川県選挙管理委員会



命を守る政治。

高田マサノリは、「命が最優先される社会」を実現します。



物価高と戦う!

食・エネルギー価格高騰と戦う
生活安全保障



賃金の底上げを

中小企業から賃上げすることで地域経済活性化へ



福祉の
安心創造へ

希望をもって生き
ことができる社会



エネルギー・食
の自給率向上

有事の際にも
強い地域を作る



高田
マサノリ

立憲民主党
衆議院議員
推薦人
私が自信をもつて
ごとこう祐
すすめます！
一

公認

35歳

前厚木市議会議員・社会福祉士

- 1987年11月19日生まれ（35歳）
- 家族：妻、長男（1歳）、長女（6ヶ月）、愛犬（ダイズ）
- 厚木第二小学校・厚木中学校・桐蔭学園高等学校 Grand Rapids HighSchool（ミネソタ州）明治大学公共政策大学院（公共政策修士）
- 2011年 震災を契機に日本政策学校に入学し政治を学ぶ。卒業後、元農水大臣山田正彦政治塾事務局長
- 2012年～ 障害児通所施設・相談支援施設・就労継続支援や共同生活援助、子ども食堂などの法人を立ち上げ、理事などを務める。



高田マサノリ
紹介動画



スマホでQRコードを読み取ってご覧ください。（YouTube動画）

民目線の声を県に届けます。
として、自分の足で地域を見渡し県
つかり歩き、地域を見渡し県
県目線の声を県に届けます。
また地域における挑戦をさ
ポートし、若い世代の代弁者として、
こうした社会の変化の中で、
まちづくりを進めていきます。
県央地域の豊かな自然環境を守り、私たちの生活と調和した年間でした。

二期目への挑戦

県議会議員一期四年間は気候変動による災害の頻発や新型コロナの対策など、県の広域機能が必要だと痛感する四

年間でした。

地域共生社会の実現とワークライフバランス

- 「暮・働・遊・育」のバランスが取れた地域としてアピールし企業誘致、移住定住の促進、関係人口づくり
- 地域特有のスポーツ・文化推進
- 年代やライフスタイルに応じた多様な働き方を認める制度の促進

地域資源の活用による循環型社会の実現

- 農業・福祉・企業活動との連携など新しい取り組みの促進
- 丹沢・大山や宮ヶ瀬湖周辺、相模川水系などを活かした特有の観光資源の開発・促進
- 文化財など歴史資源の積極的活用
- 人口減少に伴う課題の改善（空き家・農地・担い手）

教育・子育て環境の充実

- サポートが必要な子どもへの支援（不登校や医療的ケア）
- 子育てしやすい環境整備、こどもの個性と才能を活かす政策（ICT活用や市民教育、多世代・多文化理解）

山間部・流域の安心安全

- 災害に強い森づくり
- 山、川、海の連続性に注目した施策の推進

プロフィール

- 1986年愛川町生まれ36歳 ○ 防衛省海上自衛隊入隊
- 愛川町立高峰小学校卒業 ○ 即応予備自衛官
- 愛川町立愛川中原中学校卒業 ○ 有限会社エクストレモ勤務
- 神奈川県立厚木高等学校卒業 ○ 神奈川県議会議員1期
- 明治大学卒業（文学部史学地理学科）（愛川町・清川村選出 2019-2023年）

ホームページ
はこちら↓



高田
マサノリ

立憲民主党
衆議院議員
推薦人
私が自信をもつて
ごとこう祐
すすめます！
一

公認

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を、そのまま印刷したものです。

厚木・愛川・清川 広域連携推進！

神奈川も改革の風を

私の厚木市議初当選は20年前。当時、県央地区で民主党の議員は私一人だけ。ゼロからの立ち上げ。私の当選後、民主党の地方議員は増え、県会議員や衆議院議員も誕生し、政権交代も経験しました。



日本維新の会

さとう
ともかず
知

ゼロからの出発

「日本維新の会」の県議は「現在0人」。厚木市や愛川町・清川村にも近隣市町にも日本維新の会の議員は居ません。今回も「ゼロからの出発」です。挑戦する仲間たちは新人が多く、さとう知一は次で4期目。最も期数の多い候補です。維新の会県議団を率いる役割を期待されています。

厚木生まれ厚木育ち。53歳。日大藤沢高校、慶應大学、早稲田大学修了。社会人を経て30歳で大学入学し、大学3年時に厚木市議初当選。厚木市議会議員2期、神奈川県議会議員3期。

公式HP



全力応援 松沢しげふみ 前神奈川県知事 参議院議員

日本維新の会

厚木・愛甲郡の想い県政へ！



自民党公認
公明党推薦

なんばたつや

～子ども達の未来のために～
夢をつなぎ、
未来を拓く

清川村・愛川町・厚木市

三重奏の奏でる魅力で神奈川をもっと熱く！
もっともっと発信！！

誰でも住み続けられる地域・神奈川を目指して

① 優しさを発信 ③ 豊かさを発信
・子育て環境の充実
・人生100年時代への施策

② 魅力を発信 ④ 緑を発信
・河川を活用したまちづくり
・観光振興

清川村をもっと熱く
首都圏のオアシスを目指して、宮ヶ瀬湖湖面の活用と周辺観光の活性化、交通アクセスの向上情報発信を進めます

愛川町をもっと熱く

自然とビジネス調和の取れたまちづくりを目指して県立あいかわ公園の活用・企業誘致を進めます

厚木市をもっと熱く

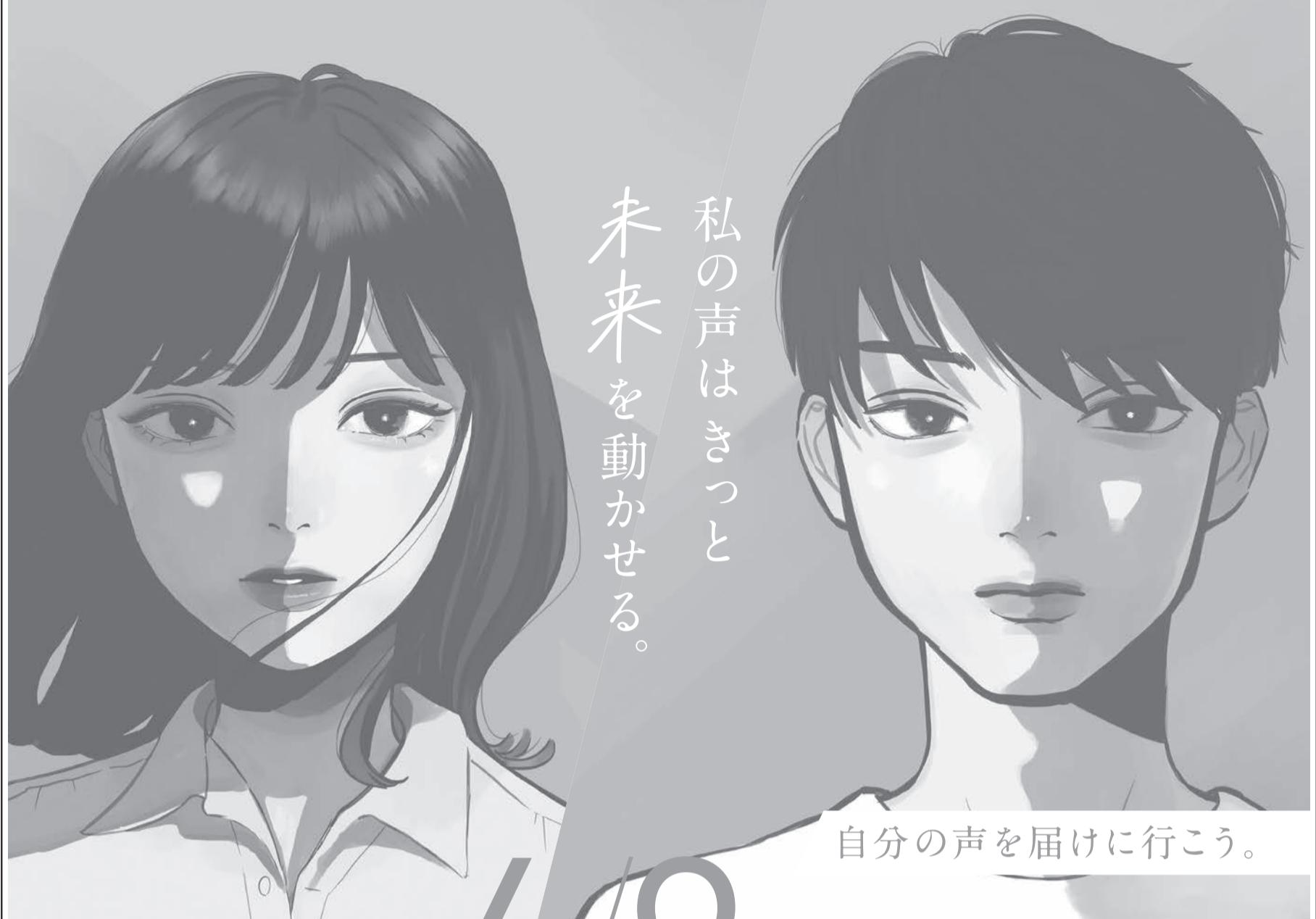
座間荻野線、国道246号バイパスの整備をはじめ、県が進める構想、県央・湘南都市圏の骨格、相模連携軸を実現し、全国や首都圏との交流の窓口として、「県央中心都市あつぎ」を目指します



詳
チ
ラ
は

【なんばたつやプロフィール】
自民党厚木市連合支部 青年局長
昭和47年10月27日下荻野生まれ
厚木市立三田小学校、藤谷中学校
県立有馬高等学校、帝京大学法学院卒業
神奈川県議会議員（第57代）
第57代 厚木市議会 議長
主な役職
・厚木市ソフトボール協会 副会長
・厚木市サッカー協会 副会長
・厚木市ダンススポーツ連盟 顧問
・自衛官募集相談員
・自衛隊隊友会 会員
・自衛隊隊友会厚木愛甲地区会 会長
・厚木観光漁業協同組合 総代





私の声はきつと
未来を動かせる。

自分の声を届けに行こう。

投票日

令和5年

4/9

(日)

午前 7:00 ▶ 午後 8:00

神奈川県 議会議員選挙

○投票日に投票所に行くことができない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

18歳未満のお子様も一緒に投票所に入場することができます。ご家族で投票所にお出かけください。

○新型コロナウイルス感染症で自宅・宿泊療養などをされている有権者は、特例郵便等投票が利用できます。

○選挙管理委員会では、有権者の皆さまが安心して投票できるよう、新型コロナウイルス
感染症の感染防止対策を実施しています。投票所にお越しの際は、来場前及び帰宅後の
手洗い、咳エチケット、周囲の方との距離の確保にご協力をお願いします。



詳しくは神奈川県選挙管理委員会の特設ホームページでご確認いただけます。お住まいの市区町村選挙管理委員会にお問い合わせください。